

令和5年4月9日執行
福岡県議会議員
一般選挙
(久留米市・うきは市選挙区)
(定数 5)

選挙公報

投票日 4月9日(日)

福岡県選挙管理委員会

皆さまの声をお聞かせください。



1 女性の活躍社会を目指して

女性が自らの能力を発揮でき、生き生きと活躍できる社会やしくみを創ります！

2 子どもがイキイキし、親が子育てしやすい地域へ

地域に子どもたちの成長に沿った「居場所」をつくり、子育て世代が安心して子どもを産み育てられる地域を創ります！

3 医療・福祉都市圏づくりの推進

様々な医療機関が集積する久留米市の特性を活かし、幅広い医療福祉サービスを地域全体で享受できる広域医療福祉圏を創ります！

4 農業の持続可能な支援やしくみを

県内最大の農業産出額を誇る久留米市、1年を通して様々なフルーツがとれるうきは市の農林業の持続的発展に全力を尽くすとともに、豊富な農林水産物を活かしたフードバレー構想を推進します！

5 生活インフラの整備促進と環境にやさしい社会の構築

久留米市農村部やうきは市で遅れが目立つ生活インフラの整備促進や、バイオマス資源を活用した地域循環型社会の構築を進めます！

ふるさとの声に耳を澄ませて!!

私は久留米市寺町で生まれ、幼稚園は野中町のインターナショナルアイスクールに通いました。小学校入学時に、父の実家である田主丸町に引っ越し、それからは自然に抱かれ、のびのびと暮らして来ました。そんな日々の小学校5年生時、久留米市と近隣4町が合併し新久留米市の住民となりました。中学時代には軟式テニスで県大会に出場し、選手宣誓を行いました。大学時代には国際感覚を身につけるためカナダ・トロントに語学留学し、卒業後は外資系の総合コンサルタント会社で官公庁を担当しました。今回の県議選挙から、久留米市・うきは市選挙区 という新たな選挙区で実施されます。私はこの両市の発展のため、全力を尽くしてまいります。



中村 かつき

PROFILE

	学歴
平成 18 年	久留米市立竹野小学校 卒業
平成 21 年	久留米市立田主丸中学校 卒業
平成 21 年	福岡県立朝倉高等学校 普通科 入学
平成 24 年	福岡県立朝倉高等学校 普通科 卒業
平成 24 年	立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 入学
平成 25 年	1 年間休学しカナダへ留学
平成 29 年	立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 卒業
	職歴
平成 29 年	アクセンチュア株式会社 入社 官公庁部門へ配属
令和 3 年	福岡県議会議員 初当選



福岡県議会議員候補
無所属
中村 かつき

医師・細川ひろし 7つの政策!

1. 財政政策の考え方を見直します!

長期化するデフレとコロナ禍で日本経済は衰退し、久留米市・うきは市はより顕在化しています。魅力ある久留米市・うきは市にすべく、新しい産業を興すことに力を入れていきます。

2. 経済の地域格差を解消します!

産業の形成、観光の発掘など久留米市・うきは市を積極的に発信します。大学創設、医農連携、安心安全な食料増産で、世界から留学生を呼び込みます。

3. 市街地活性化を実現します!

金太郎館な街づくりから脱却し、生活を豊かに、人が集まるように、医者にはできない健康長寿なまちづくりを実現します。

4. 水害対策に力を入れます!

過去から災害対策は相当工夫されていますが、筑後川の浸透土工工事の定期的な国への要請、隣接市町村との対策会議を重ね筑後川流域全体の発展に取り組めます。

5. 新型コロナワクチン接種の半強制的推奨を停止します!



世界中でワクチン接種後に副反応や副作用が多発しています。日本の報道だけでは見えない真実を皆さんにお伝えし、半強制的な現状を改善します。

6. 西海道構想に取り組みます!

福岡県南市町村を福岡県から離脱させ、長崎、佐賀と合併した西海道と称する行政地域とします。新たに独立した【道】とする【道都】を久留米市・うきは市に置く構想に取り組みます。

7. 九州養生島構想に取り組みます!

九州全体が一丸となって【予防医学実践の大拠点】とします。恵まれた自然を有効活用し、世界に最先端の予防医学を発信します。

自立と共生社会の実現!

細川ひろし
プロフィール

■医師 医学博士
■現在 一番街総合診療所 院長
政治団体 自立と共生 代表

詳しくは
WEB!



ほそかわ
細川ひろし

(1) 今回の選挙から「久留米市選挙区」(定数5)と「うきは市選挙区」(定数1)が合区して、新たに「久留米市・うきは市選挙区」(定数5)となります。

令和5年4月9日執行
福岡県議会議員
一般選挙
(久留米市・うきは市選挙区)
(定数 5)

選挙公報

投票日 4月9日

福岡県選挙管理委員会

久留米・うきはの未来を拓く！

あなたに共感！井上かん！

— 井上かん福岡ビジョン —



公明党公認 県議会議員候補

井上かん

VISION
1

経済対策を強化！

物価高騰対策を強化し、家計の負担軽減を進めます！

VISION
2

医療福祉の充実！

医療機関や医療・介護従事者への支援を強化します！

VISION
3

教育は国力の源泉

教育ICTの推進強化、学校施設の老朽化、
教員不足・不登校の課題解決を目指します！

VISION
4

災害に強い街づくり

公明党のネットワークで国・県・市の連携による流域治水を推進します！



井上かん
プロフィール

- 1966年 4月6日 久留米市生まれ
- 1985年 福岡県立 明善高等学校卒
- 1993年 創価大学法学部卒
- 2019年 久留米市議会議員 1期

- 家族構成：妻、娘（3人家族）
- 特 技：料理・トロンボーン

井上かんをもっと知ってください▶



instagram 公式LINE

安心と希望、生きがいを持てる社会に

人生経験を
政治に
生かす！



2つの約束 ○ 県政報告会の開催・県政だよりの発信 ○ 地元自治会・行政・議会との意見交換

女性の声をもっと聞こえる社会に

- ジェンダー平等社会の実現
- 管理職の女性数・自治組織の女性数の拡大促進
- 男性の育児休暇・休業取得の促進

つながり、支え合う社会に

- あらゆる差別の撤廃
- 障がいのある方が安心して生活できる環境作り
- 低額年金受給のみの一人暮らし高齢者への支援

働く人への評価を取り戻す

- 最低賃金1000円以上の早期実現
- すべての働く人へのスキルアップ支援
- 非正規雇用者の待遇改善

健康と医療

- 予防医療・フレイル対策・口腔ケアの推進
- 女性の医師・歯科医師の活動を支援

小中学校教育の充実

- 教員不足と教員の多忙化の早期解消
- 子どもの貧困対策のための機能強化
- 給食費・学校教材費の無料化

自然災害対策

- 流域治水の推進、県管理河川の浚渫工事推進
- AI／アプリによる災害情報収集と周知システムの充実

アート（文化芸術）活動の促進

- アーティストの育成と活動を支援
- アートによる交流の場所づくりを支援

農・林・畜産業の推進

- DXを推進し、人手不足解消と生産性向上
- 産物、商品の付加価値向上支援と国内外の市場拡大

世界平和に貢献するビジネスを展開

- 発展途上国のインフラ・生活環境改善事業を行う企業の支援
- 関係分野の人材育成・研究の推進

あら い ふ み こ
新井富美子
プロフィール

1967年 久留米市生まれ
犬塚小学校、鳥飼小学校、津福小学校、江南中学校、明善高校、早稲田大学（第一文学部哲学科）を卒業。
インド国チェンナイ市に24年間在住。元在チェンナイ日本国総領事館職員。
2016年福岡6区衆議院補欠選挙、2017年福岡6区衆議院選挙立候補。
2019年4月福岡県議会議員初当選 福岡県議会警察委員会／副委員長（2021年6月～）



新井富美子

福岡県議会議員候補
立憲民主党公認
(55歳)

福岡県議会議員
一般選挙
(久留米市・うきは市選挙区)
(定数 5)

選舉公報

投票日 4月9日(日)

子供たちは原点、高齢者は私たちの道標
ふるさととは私たちの基盤。

健康、福祉、教育、環境、農業、商業工業、社会資本整備、安心、安全な地域での確かな経営。

高齢化と後継者問題が緊喫の課題である農業。農業担い手の確保と未来ある農業のため、これらを考え解決をしなければなりません。担い手への農地集積、集約化、デジタル化の活用、海外への輸出拡大を視野に入れ、農業基盤の確立を図り、飼料価格・燃油高騰対策、高収益農業の発展、DX事業推進につとめます。

教育の充実化、スポーツの振興を通じて次代を担う青少年を育てる、高齢者も楽しめる、久留米アリーナ施設の充実、陸上競技場の設備強化の充実、幼児教育の推進と教育に携わる職員自身の身分の確立と違法ドラッグ、シンナー撲滅対策の充実強化につとめます。

**地域の諸問題に
対応できる政治家として
邁進して参ります。**

拓く、進める
久留米・浮羽の未来
まっすぐに、これからも。

福岡県議会議員 自由民主党福岡県支部連合会会長 原田 創生



原口 剣生 けんせい

福岡県議会議員候補
(久留米市・うきは市)

自民党公認
農政連推薦

3つの重点政策

1. 教育の無償化モデル 8つの無償化を進めます！

**福岡公立大学
大学院 無償化**

2. 私は議員報酬の2割を自主的にカットします！

3. リ・スタート久留米・うきは！

防災、企業誘致、新産業の育成、街の再開発、農業の振興、誰もが生きやすい社会の実現。

きしもとよしなり プロフィール

- ・ 1974 年 篠栗町生まれ 48 歳
- ・ 九産大九州高校卒業
- ・ 九州産業大学卒業
- ・ 国会議員秘書
- ・ 福岡県議会議員（春日市・那珂川市）
- ・ 民主党より福岡4区にて衆議院議員選挙出馬



日本維新の会 公認
よしなり
きしもと 善成
(48歳)

(3) 今回の選挙から「久留米市選挙区」(定数5)と「うきは市選挙区」(定数1)が合区して、新たに「久留米市・うきは市選挙区」(定数5)となります。

江口よしあきの「原点」と「決意」

「原点」

1歳の時に父が亡くなり、専業農家の祖父母に預けられました。家庭環境に悩んだ時期もありましたが、愛情いっぱい育ててくれた祖父母への感謝。それが祖父母への恩返し、やがては社会への恩返しの気持ちとなりました。「そうだ、政治の道に進もう」。10歳、小学校5年生の時でした。

その後、早稲田大学雄弁会で実際に政治に触れ、放送局で報道記者として活動し、29歳で久留米市議会議員。そして福岡県議会議員。

親が政治家でも裕福な家庭でもない私だからこそできる仕事に汗を流し、ひいては久留米・うきはの力を押し上げるために努力いたします。



「決意」

「コロナが一息つきました」と何度、ご挨拶したことでしょう。そのたびに新たなウイルスの変異が伝えられ、次々と感染者数の波が訪れました。

しかし、ワクチンが開発され、治療薬も出始め、治療方法も蓄積されてきた今、私たちは経済の復興に立ち上がらなければなりません。

県という行政単位は、住民に近い市町村と国を結ぶパイプ役です。市町村の枠を越えて広域行政を担う県の役割を意識しつつ、今後もより具体的な政策を提案しなければなりません。

我が郷土久留米市そして、うきは市はさまざまな強みを持ちながらも、まだその魅力を生かし切れていません。一方で、災害への弱さがいまだに露呈しているようにも思えます。

みなさんの知恵をお借りしながら福岡県とふるさと久留米市、そしてうきは市のために今後も全力を尽くします。

立ち止まってしまうと、いつまでも進めません。

江口の政策



福岡都市圏などとの連携

福岡都市圏はコロナ禍でも成長を続ける稀有な都市群。その活力をこの地に呼び込み、住みやすさと観光振興を推進。さらには工場進出が活発な鳥栖市と連携強化



農業と中小企業の振興

親元への就職(新規学卒やUターン)・新規参入・法人などへの雇用就職。個々に応じ将来の独立などの支援体制を充実。努力する中小企業へは惜しみない支援



災害に強いまち作り

内水氾濫をなくせ！堤防のかさ上げ・貯留施設の整備・排水ポンプの増設対策のスピードアップを推進

PROFILE

昭和49年久留米市荒木町に生まれる。荒木小学校・附属久留米中学校・弘学館高校・早稲田大学社会科学部を卒業。九州朝日放送報道部記者を経て久留米市議2期。現在は福岡県議3期目。ふるさと久留米、そしてうきはの力は「こんなもんじゃないんだ!」と4期目に挑戦。

『月刊えぐち』を発行しています。
是非、ご拝読下さい。



自由民主党推薦

江口よしあき

(49歳)

元気な郷土の構築を目指す!

福岡県・久留米市・うきは市の明るい未来のために、再度、全力で挑戦してまいります。



おがわ誠嗣のめざす久留米市・うきは市の未来



農林業の振興

- 燃油高騰、生産資材高騰・肥料高騰など農業を取り巻く国際情勢が激しくなる変動する中で**地域農業の振興**を図り、農業対策の充実のため**関係予算の確保と拡大**に努めます。
- 農業が持続的に地域の生産基盤として発展できるよう県市・JAとの連携を図り、中山間地農林業をはじめ**担い手の育成と生産性の高い農産物の開発促進**などの施策の充実と強化に努めます。



教育の振興

- **人権が尊重される地域社会の推進**に努めます。
- 家庭と学校そして**地域が子供を育てる社会づくり**の推進に努めます。
- 福岡県はスポーツ立県を目指しており**生涯スポーツの振興**に努めます。
- **文化財の保護及び活用、芸術文化の振興**に努めます。



商工業の振興

- 新型コロナウイルス感染症の終息がまだ見通せない中、福岡県中小企業振興条例を基本に**就業支援**や**6次化産業を推進**し、県市・商工会との連携を図り、**中小企業、小規模事業者への支援・景気対策**を推進していき、**活気ある商店街、地域の商工業の発展**に努めます。



まちづくりの振興

- 訪れたい街として、魅力ある地域の観光資源を生かし、**広域的な観光振興**に努めます。
地域を楽しく支える**町おこしグループ**の育成に努めます。
- 近年多発する自然災害に対応するため、地域の生活道路や河川の改修を行うなど**安心・安全で災害に強いインフラの整備**の推進に努めます。



社会福祉の充実

- 子供をのびのびと育てられる環境づくりのため、**少子化対策・子育て支援の充実と強化**に努めます。
- 障がい者・高齢者が生き生きと生活できる地域づくりのため、保健、医療、福祉の連携による**健康づくりの推進**に努めます。

おがわ誠嗣 プロフィール

1954年 うきは市吉井町 生まれ
千年小学校、吉井中学校、浮羽高校 卒業
1977年 吉井町役場 勤務
町並み保存係長
生涯学習課 伝統的建造物群保存係長
2005年 町村合併により うきは市職員
生涯学習課文化財保護係長
生涯学習課長・人権同和対策室長
市長公室長
2014年 うきは市商工会事務局長
2015年 福岡県議会議員初当選
浮羽研究館高校ラグビー部 後援会長 ~現在
2019年 福岡県議会議員 2期目当選



自民党推薦／農政連推薦

おがわ誠嗣

県議会議員候補